

2010年9月期 第1四半期事業報告

自 2009年10月01日

至 2009年12月31日

株式会社フルキャストテクノロジー

2010年9月期 第1四半期 業績ハイライト/サマリー

(単位:百万円)

	2009年9月期 第1四半期		2010年9月期 第1四半期		
	実績	構成比	実績	構成比	前年同期比
売上高	2,221	100%	1,093	100%	△50.8%
売上総利益	518	23.3%	251	23.0%	△51.5%
営業利益	38	1.7%	49	4.5%	28.7%
経常利益	33	1.5%	49	4.5%	44.6%
四半期純利益	15	-	△18	-	-
1株当たり 四半期純利益	256円89銭	-	△325円20銭	-	-

2010年9月期第1四半期の概況

当第1四半期期間における我国経済は、国内外の景気対策の効果により、景気は底打ちの兆しが見られるものの、設備や雇用の過剰感は依然として強く、景気の低迷状態が続く状況で推移いたしました。

当社の顧客企業が属する自動車・電気機械・半導体等の製造業界におきましては、在庫調整の進展等により生産回復の兆しが見受けられる動きもありましたが、景況の先行きが不透明な為、一部研究開発の削減や採用の抑制が続いております。

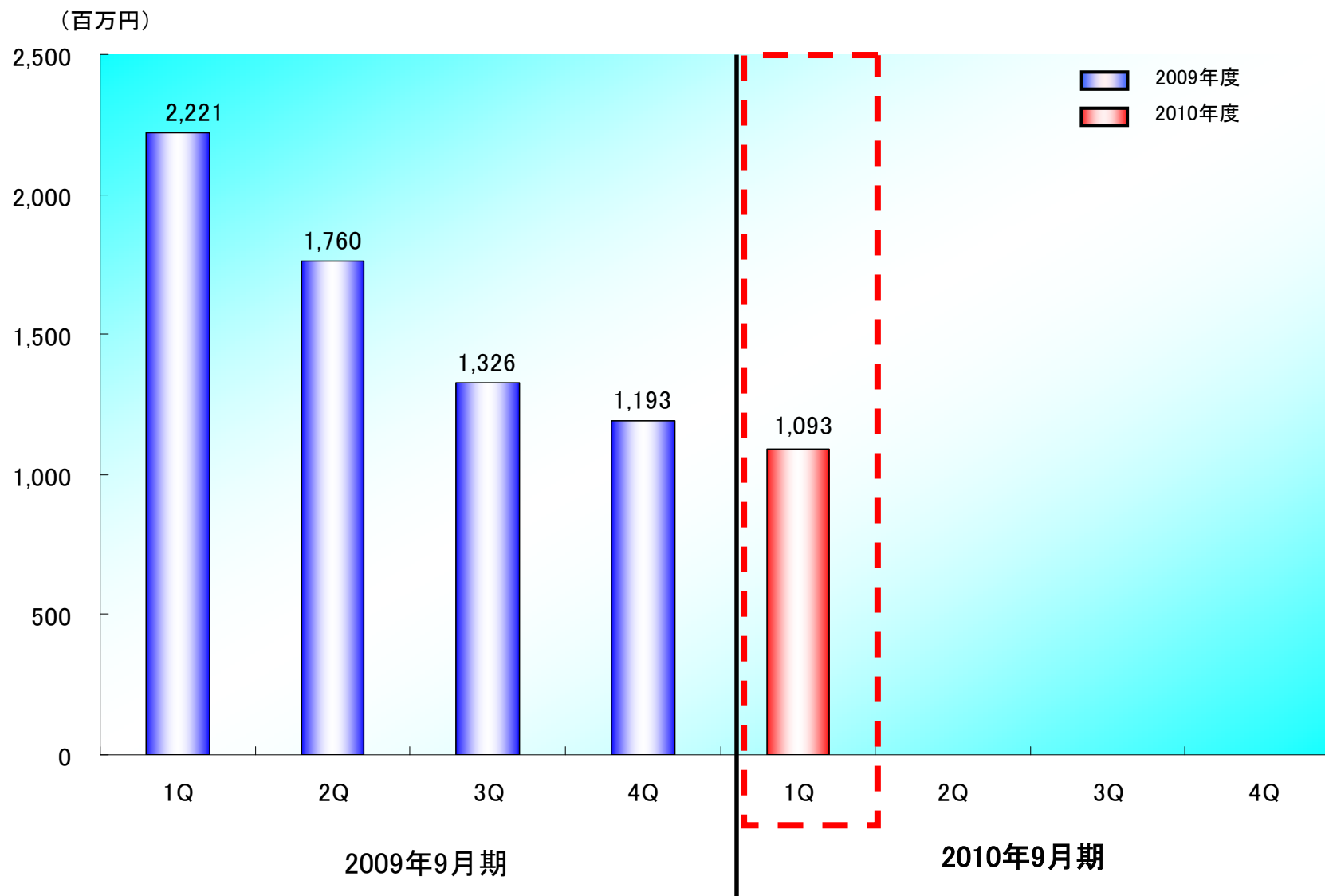
このような状況の中で、当社におきましては、引き続き人材の育成に注力し、付加価値の高い人材サービスの提供をすることで顧客ニーズに対応すると共に、エンジニアリングアウトソーシンググループ(以下EO)とN&Sソリューショングループ(以下N&S)を統一し顧客接点を拡大する体制を構築し、サービスの充実を図ってまいりました。

売上高につきましては、前年同期に比べ稼働人数が減少したことから減収となりました。

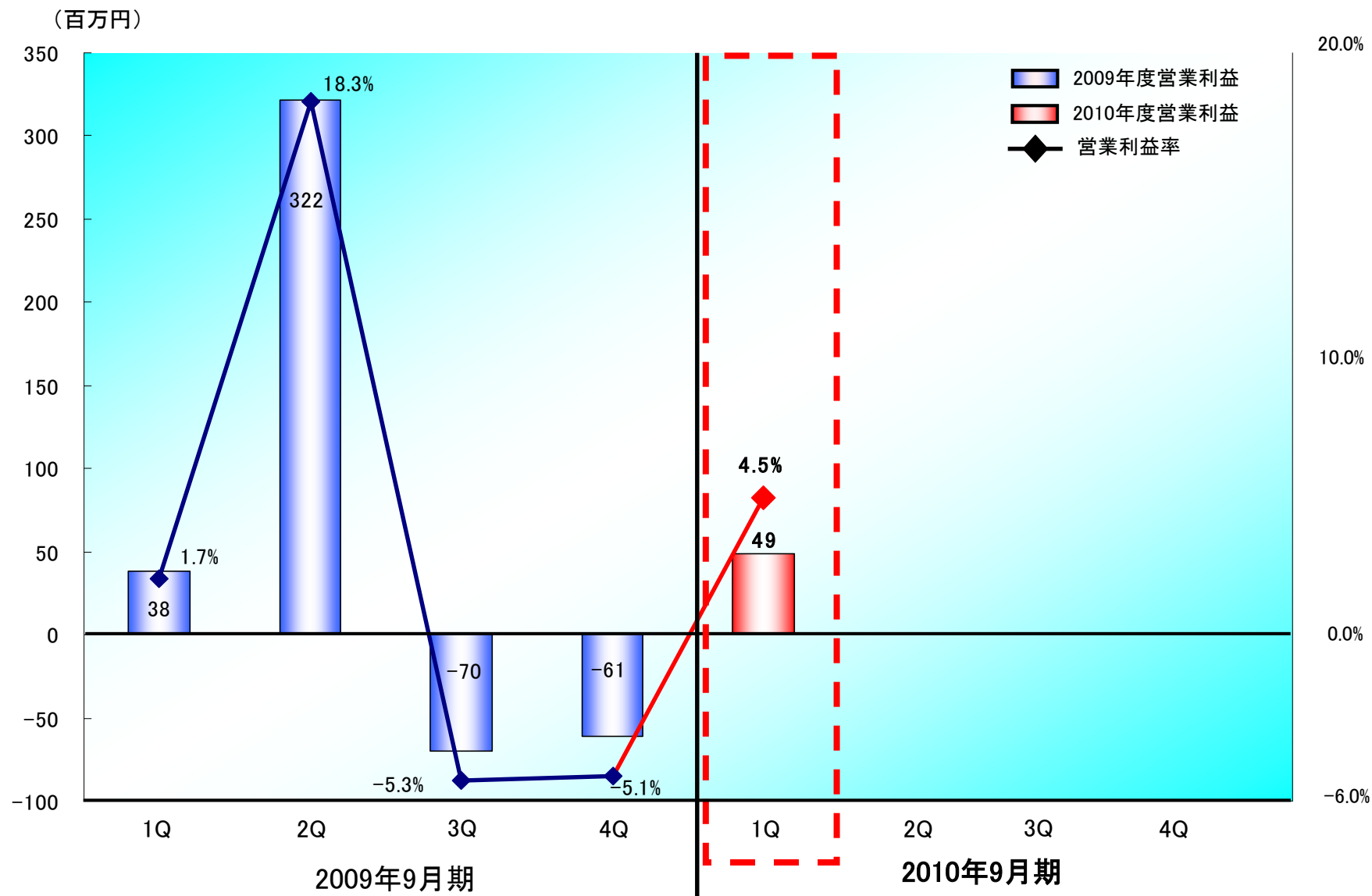
営業利益、経常利益につきましては、交通費および社員寮の集約化による家賃地代の削減、その他費用についても大幅な抑制を実施したことにより予想を上回る効果が得られたことから増益となりました。

以上の結果、当第1四半期の経営成績は、売上高1,093百万円(前年同期比50.8%減)、営業利益49百万円(前年同期比28.7%増)、経常利益49百万円(前年同期比44.6%増)、四半期純損失18百万円(前年同期15百万円)となりました。

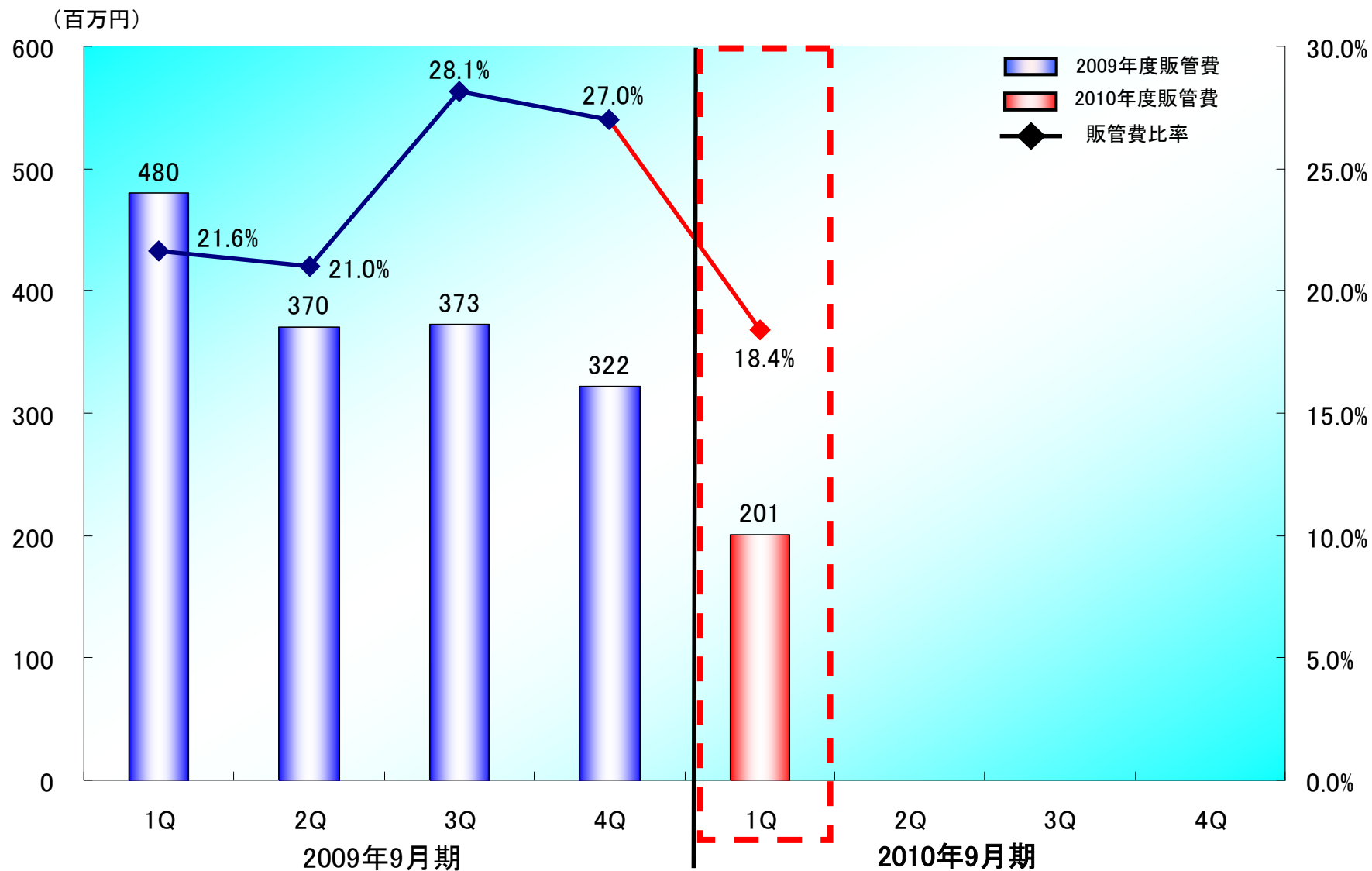
四半期毎の売上高推移



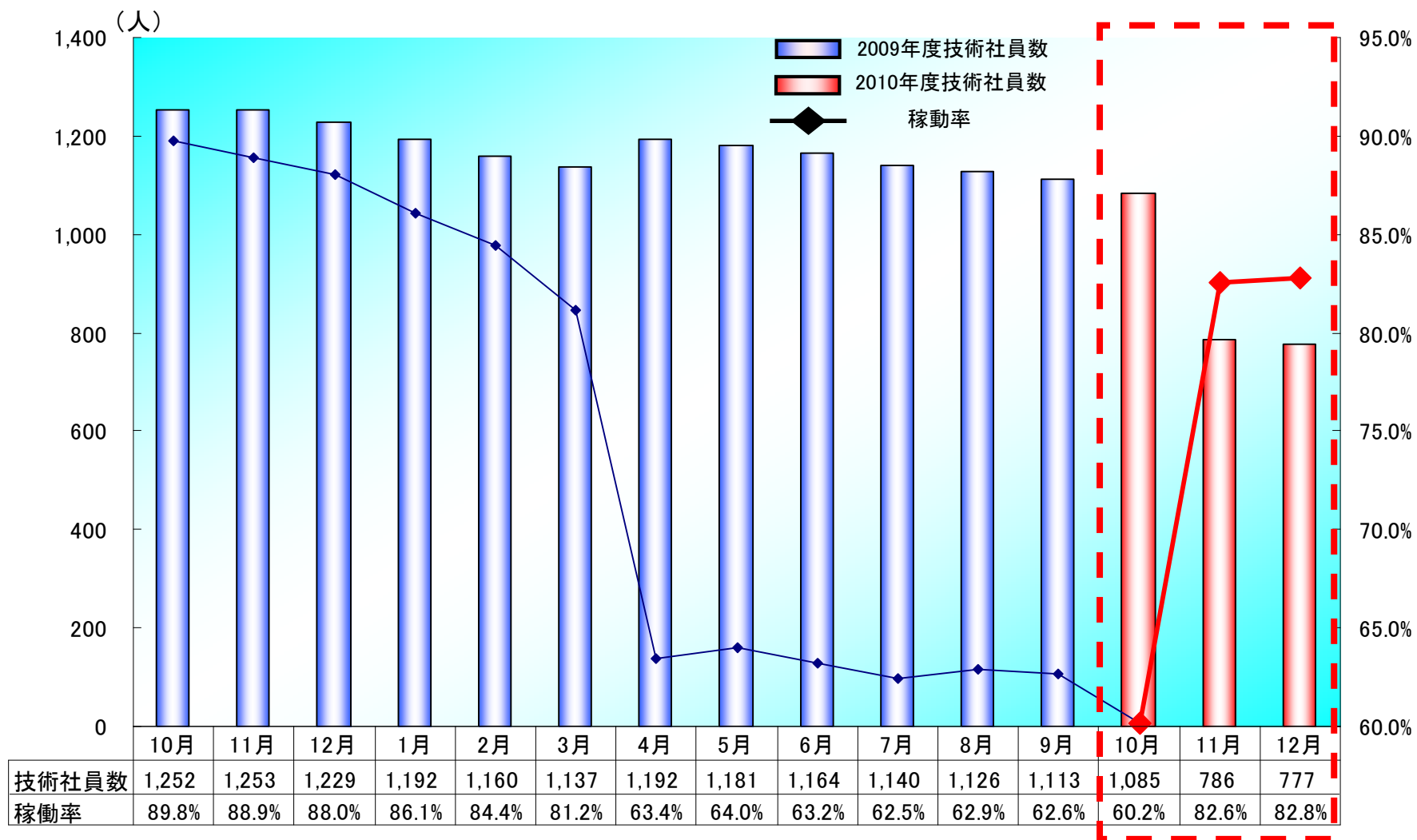
四半期毎の営業利益および営業利益率推移



四半期毎の販管費および販管費比率推移



技術社員数および派遣稼働率推移



- (注) 1.EO+N&Sの実績数値になります。
 2.登録、外注社員等は含まれていません。
 3.新卒は含まれています。

FULLCAST TECHNOLOGY

<http://www.fc-tec.co.jp>

代表取締役社長 貝塚 志朗

お問い合わせ先

IR担当窓口 管理本部

TEL: 044-820-8620 / e-mail: IR@fc-tec.co.jp

Fullcast Technology IR資料は情報の提供を目的としており、投資等を勧誘するものではありません。最終的な判断はご自身でお願いいたします。

また情報の内容につきましては万全を期しておりますが、内容を保証するものではありません。

本文、データなどに関する正確性、信頼性、安全性などから起因する直接的、間接的あるいは程度を問わずこれらの情報によって生じた損害につきましては当社は一切の責任を負いません。Fullcast Technology IR資料の著作権は当社に属し、当社に無断で転用することを禁じます。